

春日学区まちづくり推進委員会

委員長 野本 弘

（問合せ先） 084-947-4491 （春日公民館）

事業内容

- (1) 学区一斉清掃・・・年2回（5月・9月） 14自治会 参加者：延べ約2,800人
- (2) 春日教室維持管理・・・12月19日 教室、敷地内の清掃・除草作業 参加者：24人 他に除草剤散布
- (3) 防犯啓発事業・・・8月 春日小学校6年生・培遠中学校3年生による防犯標語横断幕の作成と掲揚
- (4) 学区民文化祭・・・11月7日 春日小学校 参加者：524人
- (5) 公民館拠点事業・・・通年 春日公民館 参加者：約350人
- (6) コミュニティ育成・・・通年 14自治会 ごみの分別・不法投棄の抑止等
- (7) 地域活性化・・・世代間交流事業（竹トンボ作り）
- (8) 環境美化活動・・・12月5日 春日池周辺及び山陽道隧道 参加者：82人
- (9) まちづくりシアター・・・チラシの印刷・配布（上映はコロナにより中止）
- (10) 救急医療情報ファイル配布事業・・・9月 学区内の高齢者等の希望世帯に配布
- (11) まちづくりだより発行・・・「春の日だより」7月・10月・1月・3月の4回発行（全戸配布）
- (12) まちづくり推進委員会運営事業・・・通年 春日公民館で会議等
- (13) 防災避難訓練・・・11月28日 単位自治会で実施 参加者：約280人
- (14) 文化財略図看板修繕・・・3月 学区内5カ所

※10月に計画していた学区民運動会、3月開催予定だった

東部フェスタはコロナにより中止となった。



【竹トンボ作り】



【文化財略図看板修繕】

成果

春日学区まちづくり計画に基づき、活動方針の「人と人がふれあいのあるまちづくり」「安心で安全なまちづくり」に向けた事業計画が、新型コロナウイルス感染症のため中止となる事業があった。その中で三密対策の工夫を凝らして開催できた事業もあり、コロナ禍での「人と人がふれあいのあるまちづくり」の在り方を考えることが出来た。

課題

2年続けて中止となった事業もあり、次年度も同じ状態が続くようであれば、事業を継続して行くことが難しくなる可能性がある。また、これまで継続的に行ってきた事業の中には、見直しが必要なものもあると考える。

課題解決にむけて

地域全体にまちづくり事業の周知と理解を深めるため、引き続き充実した広報活動に取り組む。また、事業の見直しについては、検討委員会を設置しその中で協議していきたい。

■「春の日だより」は、みなさんに「地域」の情報を発信して「地域」を知ってもらい、「地域」に興味を持ってもらい、「地域」の在り方を考えていただく機会となることを目的としています。地域のみなさんが積極的にまちづくりに取り組んでいくことが、より活力ある地域づくりにつながります。

この「春の日だより」が、みなさんに親しまれる広報誌となるよう尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。



年4回発行
全戸配布してます



■『まちづくりミーティング』が開催されました。1回目は福山市持続可能な地域コミュニティ形成に関する政策アドバイザーの櫻井教授をお迎えし、「これからの地域づくりについて学ぶ」の講話を受け、参加者で「春日のいいところ」、また「春日の気になること」についてワークショップ形式で話し合いました。「どうして」、「どうしたら」と掘りさげ改善策・方策を出し合い、参加者の思い・考えを“見える化”することができました。

今後もまちづくりミーティング及び検討会を重ね、取り組みの経過や改善案を「春の日だより」でお知らせしていきます。